

輝く未来へ今、袋井が動き出す！～挑戦するDNAを呼び起こせ～

発行日：令和2年6月4日

市役所窓口での支払いを キャッシュレス化



(新しい生活様式の導入) 現金收受の接触機会の低減へ

市民課窓口での証明等発行手数料の支払いに関し、スマホ決済サービス「PayPay」を導入。市民の利便性の向上と新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、現金收受の接触機会の低減。

2020.6.4 静岡新聞（朝刊）

証明等発行手数料等の 支払いの流れ



発行手数料に「ペイペイ」

証明書など袋井市、今月から導入

袋井市は6月から、フォン決済サービス「PayPay」を導入した。証明書などの発行手数料「PayPay」(ペイペイ)の支払いにスマートフォン「ペイペイ」を導入した。市民や印刷証明など、利便性向上のほか、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から接触機会の低減を目的に急ぎ導入を決めた。事前にアプリを登録し、窓口でQRを読み取ったQRコードを読み取って金額を入力するだけで支払いが完了する。

市民課によると、1日の導入から既に1日分の利用があるという。今後は状況を視ながら利用範囲を拡大する方針だ。

対岸するのは市民課窓口で発行している住民票や印鑑証明など、利便性向上のほか、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から接触機会の低減を目的に急ぎ導入を決めた。事前にアプリを登録し、窓口でQRを読み取ったQRコードを読み取って金額を入力するだけで支払いが完了する。

計、羽根安市民課長は「窓口は人が多いので、スマホ決済によってスムーズに支払いができるようになる」と話した。